序章　越境移動の進展と国境経済圏　工藤年博・石田正美　3
はじめに　3
第1節　メコン地域の概況　5
第2節　冷戦終結から地域統合へ　10
第3節　ヒトとモノの越境移動　15
第4節　国境経済圏の可能性　21
第5節　本書の概要　32
おわりに　42

第1章　タイにおける移民労働者管理とその課題　伊藤路子　49
はじめに　49
第1節　CLM 移民労働者の管理政策と法的ステータス　51
第2節　移民労働者登録制度で明らかになった CLM 移民労働の傾向　59
第3節　タイの移民労働者管理の問題点と課題　62
おわりに　65

第2章　越境交通協定（CBTA）と貿易円滑化　石田正美　69
はじめに　69
第1節　越境交通協定（CBTA）成立の経緯　71
第2節　越境交通協定（CBTA）の紹介　76
第3節　各国境の覚書（MoU）　88
第4節　越境交通協定（CBTA）の実施に際しての課題と展望　97
おわりに　100

第3章　南部経済回廊－モクバイ＝バベット国境ゲート－
白石昌也　109
はじめに　109
第1節　ベトナムとカンボジア　110
第2節　モクバイ＝バベット国境ゲート　117
第3節　国境経済区　125
おわりに　138

第4章　カンボジア－タイ国境における経済開発の現状と課題
矢倉研二郎　147
はじめに　147
第1節　チャムジアム＝ハートレック国境ゲート　149
第2節　ポイペト＝アランヤプラテート国境ゲート　158
第3節　カンボジアのタイ国境地域の経済開発の可能性と課題　169
おわりに　174
【コラム：タイ・カンボジア国境－プレアビヒア寺院を巡る衝突－】
初鹿野直美　175

第5章　東西経済回廊－ラオバオ＝デンサワン国境ゲート－
白石昌也　181
はじめに　181
第1節　概観：ベトナムの視点から　183
第2節　ラオバオ＝デンサワン国境ゲート　185
第3節　国境経済区　196
おわりに：展望と課題　210

第6章　ラオス－タイ越境インフラ整備と経済活動
－第1・第2メコン友好橋を中心に－　ケオラ・スックニラン　217
はじめに　217
第1節　ラオスの国境と2地域の概要　220

第2節　ラオス－タイ国境関連制度の概要　226
第3節　第1および第2メコン友好橋の効果　230
第4節　ラオスにおける越境インフラ整備の展望　242
おわりに　245

第7章　ミャンマーの国境地域開発
－ミャワディ＝メーソット国境を中心に－　工藤年博　253
はじめに　253
第1節　国境貿易　256
第2節　ミャワディ＝メーソットの国境貿易　260
第3節　メーソットの国境産業　267
おわりに　276
【コラム1：泰緬陸路ルート・約1000kmを実走】　小島英太郎　278
【コラム2：ミャンマー－タイ国境のカレン難民】　工藤年博　281

第8章　南北経済回廊上の国境貿易と経済圏の形成
－4ヵ国の結節点を中心に－　恒石隆雄　289
はじめに　289
第1節　南北経済回廊の経緯と進捗状況　292
第2節　ラオス・ルート　295
第3節　ミャンマー・ルート　309
第4節　メコン川ルート　319
おわりに　324
【コラム1：ルアンナムター県で急増する中国のゴム園開発】
恒石隆雄　326
【コラム2：タイと雲南省間の投資】　恒石隆雄　327

第9章　中越国境経済圏でみる中越経済格差の縮図　池部　亮　333
はじめに　333
第1節　中越貿易　336

第2節　中越陸上国境の状況　345
第3節　国境経済圏　355
おわりに　364

第10章　中国とミャンマーを結ぶ大動脈―瑞麗＝ムセ国境経済圏―
畢　世鴻　373
はじめに　373
第1節　貿易関係　376
第2節　ヒトと車両の移動　385
第3節　瑞麗＝ムセ国境ゲートおよび姐告国境経済区　389
第4節　越境に伴う社会的諸問題　397
おわりに　402
【コラム：中緬国境貿易を支えるマンダレー・ムセ間道路とムセ国境貿易区】　小島英太郎　404

最終章　国境経済圏の可能性と今後の展望　石田正美・平塚大祐　411
はじめに　411
第1節　国境経済圏形成に対する各国の政策意図　412
第2節　国境経済圏の発展条件　421
おわりに　441

地名・固有名詞　445

索引　452